

＝ 播磨福祉事業館だより ＝

けのこ

第41号

播磨福祉事業館

平成22年12月20日 発行

〒671-2234 姫路市西脇1448の4

TEL(079)269-0410

FAX(079)269-0495

http://www.harimafukushi.com/

E-mail harimafukushi@meg.winknet.ne.jp



11月21日 ショイフルスポーツフェア

行動と目的

こうどう もくてき



常務理事
前田 仁

「千里の道も一里より始まる」これは昔のことわざである。長旅も足元の一步から始まるという意味である。何事も小さいことが積ってそれが完成するのである。考えて手をこまねているだけでは何事も成就しない。今日やることを明日、明日やることを明後日やれば良いといった考えは捨てなければならぬ。流行歌に「明日がある」という言葉があるが、この言葉には賛成しかねるものがある。このような考えを持っているれば、かならず後悔する時がくる。

好い機会はめったにやってくるものではない。いちど逃したらいつくるか分からない。あのときこうしておけば、あ、しておけば良かったと、かならず悔やむものである。しかし、次の好機をつかんだとしてもそれだけ人より遅少をとっているのである。昔の話に、兎と亀の「カケッコ」の話があるが、何もしないでずっと遊んでいるよりは、亀を見習って一歩でも二歩でも前進して目標に近づく方が良いのではないかと思う。また「蛙の行列」という話がある。蛙が後足で立つて行列をつくと、目が後ろ向きになり、前がさっぱりみえない。蛙のように前もみずにながむしやらに前に進む人々のことを「蛙の行列」といわれている。「まず行動しなさい」といっても目的をしつかりみて行動することである。

～より安全に・より快適に～

スプリンクラー設備設置工事開始

毎年のように福祉施設での火災が相次ぎ、多くの命が犠牲になってい
 ます。事業館でも、火災予防や避難訓練に努め、昨年度は居室からの
 避難がスムーズにできるよう居室を改修するなど、安全対策工事を進め
 てきました。それでも職員が手薄になる夜間などは心配な点も多く、このたび「社会福祉施設等防災
 整備補助事業」により、スプリンクラーを設置することとなりました。

大きな工事のため、工事期間中はなにかと不便なこともあるかと思いますが、ご協力をお願いいたします。



社会福祉施設等防災整備補助事業

地デジ化完了

23年7月の地上デジタル放送化に伴い、
 更新がいつになるのかとみなさんが待ち望んでいた居室のテレビが、つい
 に新型の薄型テレビになりました。「きれいな画質でとても見やすくなった」
 と利用者の評判も上々です。集会室や娯楽室なども既に新型テレビに
 なっており、これで館内すべてのテレビが地デジ対応になりました。

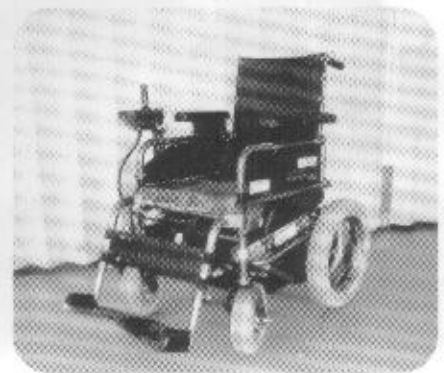


「みずほ福祉助成財団」様 - ありがとうございます -

11月24日、財団法人みずほ福祉助成財団より、電動車いすの寄贈を
 受けました。当日は、みずほ銀行神戸支店より支店長の白井裕様が
 来館下さり、目録贈呈後、早速利用者が交替で試乗を行いました。

スズキのMC2000Sという最新型で、静かで操作もし易く、初心者でも
 気軽に利用できそうです。

日常に必要なケースではもちろん、小学生の車いす体験など様々な
 場面で活用していきたいと思っております。



平成二十三年四月

新体系に移行します

二〇〇六年十月から本格実施となった障害者自立支援法により、その移行期間を利用して事業館も新体系への移行準備を進めてまいりました。その結果、現在の施設利用者の状況や将来の見通し、地域の需要などを考慮し、日中は生活介護事業（入浴や排泄、食事の介護等を行うとともに、創作的活動や生産活動の機会を提供）、夜間・休日施設入所支援（夜間または休日の共同生活の場を提供し、入浴・排泄・食事の介護等を行う）を行っていくことになりました。また在宅の方への短期入所事業についても継続してまいります。

この新体系事業については、障害程度区分④以上（五十歳以上の方は③以上）が条件（※）となります。事業館では、既に職員の勤務体制の見直しや入浴時間の変更など、新体系移行を見越した試行を実施しております。みなさんの実情に即し、一人ひとりの生活を大事にしたきめの細かい支援を目指していきたいと考えております。

※既に現利用者の障害認定調査は終了しており、その結果非該当となった方も経過措置により引き続き利用が可能です。

介 護 等 体 験 実 習



先生目指して頑張って!

小 中学校の教諭資格の取得を目指し、学生が実習にやってきました。

5日間の実習の感想を寄せていただきましたので紹介します。

姫路獨協大学 北村 瑞穂さん

5日間お世話になりました。初日は緊張と不安でいっぱいでしたが、みなさんが気軽に話しかけてくれて、徐々に打ち解けることができました。ウォーキングや作業の時の話は、とても楽しかったです。短い期間でしたが、本当に充実した実習になりました。今度は、納涼祭や運動会などの行事に参加したいなと思っています。

武庫川女子大学 川口 紗裕美さん

5日間の介護体験、多くの人の笑顔や優しさにふれ、自分自身を見つめ直したり、考えさせられ、とても大切な経験をさせていただきました。色んな人の話や考えを聞くことで、自分がしてきた経験にプラスして多くの選択肢が見つかったりします。授業で聞くのと実際に障害のある方と接するのでは全く違い、授業以上のものを得られたと思います。私は将来特別支援学校・学級の教諭になりたいと思っています。この5日間の実習を今後活かしていきたいと思っています。



ノロウイルスの予防と対策法

看護師 汐田 清美

「ノロウイルス」が主な原因とみられる感染性胃腸炎が今年も流行の兆しを見せています。ノロウイルスに感染すると、多くの場合嘔吐や下痢、腹痛などを引き起こします。通常は3日程度で症状は治まりますが、幼児や高齢者は重症になるケースもあります。

感染経路として「感染者の糞便や嘔吐物」「ノロウイルスに汚染された食品」などが考えられます。ノロウイルスの特効薬は存在せず、予防としては手洗いをすることが重要になってきます。

万が一感染した場合、脱水症状予防のため水分補給、感染者の嘔吐物や便の処理はマスク、手袋を着用し慎重に行いましょう。

まずは、風邪やインフルエンザの予防同様、帰宅時や食事前、トイレ後など日頃の手の洗い方を見直してみましょう。



ブロッコリーで風邪予防

栄養士 大塚 玲子

ブロッコリーはビタミン・ミネラルをバランスよく含んだ栄養たっぷりの緑黄色野菜です。特にビタミンCがたっぷり含まれていて、

ウイルスに対する抵抗力を高める効果があるので風邪予防にかかせません。



また美肌効果も高く、コラーゲンを作ったり、シミ・そばかすを防ぐ効果もあります。発ガン物質を解毒する効果があると期待されるスルフォラファンと呼ばれる成分も含まれていて、栄養の優等生と言われていています。

つぼみが鮮やかな緑色で茎に空洞のないものを選びます。普段食べている部分は花蕾というつぼみの集まった部分ですが、葉や茎も栄養がたくさん含まれているので、是非丸ごと味わってください。

地域ふれあい納涼祭

8月5日、今年も多くの地域の皆さまに参加していただき、盛大に地域ふれあい納涼祭を開催することができました。

ボランティアの方々による腹話術、松竹芸能 お笑いタレント3組による爆笑トーク、漫才など、多くの方のご協力のおかげで楽しいひとときにすることができました。

利用者からも「楽しかった」「来年が待ち遠しい」といった声をたくさん聞くことができました。皆さま、ありがとうございました。



こども神輿来館

10月18日、地元、破盤神社の秋祭りが行われ、広坂・鵜飼、丸山こども会の神輿が、こども達の大きなかけ声とともに事業館にもやってきました。利用者も、元気一杯のこども達の姿を励みに毎日の作業や訓練に取り組んでいます。

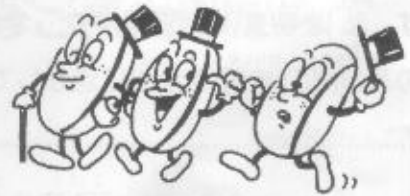
地域ふれあい運動会



10月2日、第31回地域ふれあい運動会を開催いたしました。太市こども園、地元こども会をはじめ多くの方々に参加していただき、運動会を一緒に盛り上げていただきました。

笑いあり、真剣勝負ありの思い出に残る運動会になりました。

はじめまして ニューフェイス紹介



田口 智津代さん

生活支援員

星野 泰子さん



平成22年8月26日 入所
事業館での生活にも慣れてきました。どんな作業にも興味を持って頑張りたいと思っています。毎日を有意義に過ごしていきたいです。



平成22年11月22日 採用
まだまだ慣れない事ばかりで、行き届かず申し訳ございません。毎日勉強させていいただきながら頑張りたいと思っています

- ☆ どんな性格 - 短気・・・と言われます
- ☆ 好きな食べ物 - カフェオレ
- ☆ 嫌いな食べ物 - かぼちゃ
- ☆ 今一番ほしい物 - 勉強机
- ☆ 好きな歌手 - 中崎みゆき
- ☆ 幸せだと思う時は - 熟睡できて目が覚めた時

- ☆ どんな性格 - マイペース(?)
- ☆ 好きな食べ物 - おいしい物なら何でも
- ☆ 嫌いな食べ物 - 納豆
- ☆ 今一番ほしい物 - 一つに絞れません
- ☆ 好きな歌手 - 高橋真梨子
- ☆ 幸せだと思う時は - 温かいお風呂で一息つく時

編集後記

新年度からは、いよいよ障害者自立支援法に基づく施設体系に移行します。事業館にとって大きな節目となりますが、利用者にとってよりよい施設となっていくように、職員一丸となって取り組んでいきたいと思っています。



11月5日に開催された兵庫県社会福祉大会において、当館勤務20年の柳生末野調理員が、兵庫県社会福祉協議会会長より永年勤続表彰を授与されました。また6月30日に開催された姫路市社会福祉大会において、当館勤務7年の渡邊美津留支援員が、姫路市社会福祉協議会会長より永年勤続表彰を授与されました。